

旅によって暑いと寒いとは、私の場合、寒い方が圧倒的につらい。一日で両方味わえたのはナミビア。日中はタンクトップ。夜はテント外に干したタオルが凍る。学校で習った砂漠気候を体感した旅だった。

自問自答

その16

広島市立己斐上中学校 進路通信

この夏、何人かの 令和4年8月5日(金)
発行人: 保護者の方から「家族みんなで読んでみると、
生徒の皆さん、どうしましょ、君より矢に親が
旅におてしまったら... まっ、いっか... の



あれっ、今我々はエジプトにいるんだっけ?ってぐらい暑い、いや、暑すぎるでしょ、毎日が(;°ロ°)
そんな中、ほとんどの部活で引退(これを書いているのは8/1ですが、聞きましたよ! 吹奏楽、金賞!!
うちの規模で金賞なんて、快挙ですよ快挙!! お見事ですな!!),ここまでよく頑張りました。一応テニス部
も団体ベスト16ね♡

テニス部では練習のコート整備の時言ったのですが、コートの上に塩分補給のタブレットの包み、ビニール袋、何かのプラスチックの破片、が落ちたままになってたのね。だから「コート整備というのは、こういうものも含めて整備と言います。というかこっちの方が大事なくらい。こういうところに気づけるようになってください。」と。

というのが、この年ぐらいになってくると経験として実感するんです。「運を味方につける」人って、こういうことに気づける人なんだって。皆さんはこれまでの部活動を通して何を学び、どんな気づきがありましたか?

さてさて、このタイミングで「自問自答」出すって、あれでしょ。どうせ勉強しなさいって言いたいんでしょって思ったあなた! 「勉強しなさい」ですぐらいなら何回でも言うたるわい(笑)。自分の中学生時代を思い返してみても、この時期の母親との会話で思い出すのは、「はよ勉強しなさいや!!」「今からやろうと思っとったのに,,,はあ~あ、やる気なくなったわ!」からのバトルぐらいか。

だから「勉強しなさい」の代わりに、「自分に気合いを入れる五箇条」を送ります。

- 一、やる気のあるときなら、誰でもやれる。本当の成功者は、やる気のないときでもやる。
- 二、テストのような紙切れごときで、人を評価できるわけがないという人がいる。
でも、その紙切れごときにすら本気になれない人間が世間で評価されるはずがない。
- 三、「アイツは頭がいいから,,,」頭がいいと言われる人たちの九割は、あなたより遊ぶのを我慢して必死で勉強しているんだ。
- 四、努力する者は希望を語り、怠け者は不満を語る。
- 五、受験は自分の限界を超えられるかどうかのゲームだ。倍率が何十倍だろうと合格点を取れば受かる。

努力する才能は誰にでもある。応援してます、受験生!!

この夏、フォアサイト手帳の(東京からわざわざ広島に!)比嘉さんと会って語り合った。見通す力、やるべきことの見え方、準備がすべて! 社会人として必要な力が、この手帳で鍛えられます! ついでに旅に出る力もつく!! なに?!! さあ...

自問自答

その17

発行人: 昨日、スミにレバニラ炒め

令和4年9月2日(金)

広島市立己斐上中学校 進路通信

作ってみました。レバーのおいしさは大人になって知った...



第2回到達度テスト

手ごたえはゼンマヤン?

どうかな? ④ 怎麼樣

生徒の皆さん、そしていくつかの高校の先生方、お久しぶりです。

ん?! 高校の先生方?! そうなんです、進路担当という立場上、

たくさんの高校の先生方にお会いするわけですが、これまで何校

かの先生方から「実は進路通信(自問自答)を読んでいます、...」と声を

かけて頂いたわけですよ。

あ〜、確かに中学校のHPに掲載していますね。はっ!! ということは、ここに君たちの活躍を書けば、絶好のアピールチャンス!! いやあ、夏休み、毎日毎日あんなにたくさん勉強していたなんて!! (願望・推測・妄想)

というわけで、第2回目の進路希望調査の提出が終了しました。いよいよ具体的な話になっていきます。

そんな中、まだまだ悩んでいる、そもそも自分がどうしたいのか、何をしたいのか、そういった人たちも当然います。いて当たり前、焦る必要はありません。

よく大人たちは言います。「最後は自分で決めなさい」と。これは別に見放しているわけでも何でもなく、答えは君たち自身がすでに持っているからなんです。心の奥底にありすぎて、答えが見えないと感ずることだってあるでしょうが、我々大人にできることと言えば、せいぜい答えを引き出すお手伝いぐらい。あとは君たちに寄り添って、信じて、待つことしかできません。

自分がどうしたいのか、どうありたいのか、うまく物事が進んでいないなあ、っていうときに、答えを見つけるコツがあります。それはですね、あなたの悩んでいることと同じことを、あなたの友達があなたに相談しに来たと思ってください。そして一生懸命、その友達の悩み相談にのってあげてください。そして、こうしてみたらいいんじゃないか、という事をその友達に言ってあげてください。あなたなら何と声をかけてあげますか?

「どうしたらいいですか?」に対する私の返答はいつもこうです。「あなたは どうしたいですか?」「そのためにできることは何だろうね?」まさにこの通信のタイトル通りですね。

15号の自問自答で「JK、インドで常識ぶっ壊される」をオススメしましたが、この夏私が実際に読んでみて、もう1冊オススメの本が見つかりました! 「13歳からの地政学」(これも図書室にあります)。これは非常に読みやすくてわかりやすい、今の世界情勢がどうなっているのか、日本の立ち位置はどういったものなのかが見えてくる、ナイスな本だったなあ。是非是非、皆さんも読んでみたらいいなあと思っていました。

読んだら自分が賢くなったと思えること間違いなしです(笑)。これを読んで旅に出ると、旅の面白さ倍増でしょうね。見えるもの、感じるものも違ってくるんじゃないかなあ。この2冊、今のうちに読んだ方がいいな、うん、絶対読んだ方がいい。では今回はこのへんで。次回は「自己表現」について書いてみようかな。